文京ＳＯＧＩ にじいろサロン

- ＬＧＢＴＱ＋当事者・そうかもしれないと感じている方
- ＬＧＢＴＱ＋支援者の方
- ＬＧＢＴＱ＋について知りたい方

今回はオンライン（Zoom）で開催します！

誰もが尊重される環境について、一緒に考えてみませんか。多様な性のお悩みや疑問など、みなさんで気軽にお話しできるサロンです。

テーマ

性的マイノリティが議員になると、何が変わる？

ゲスト：**山賀 沙耶**さん

（甲州市議会議員/フリーランス編集ライター/パフスクール共同代表）

講師

原 ミナ汰さん（ＮＰＯ法人共生社会をつくる性的マイノリティ支援全国ネットワーク代表理事）

▲ 山賀 沙耶 さん

日時

2026年3月22日(日)午後2時～午後4時

対象

どなたでも（定員：20人程度）

参加方法

参加費無料、事前申込制（3月19日(木)正午〆切）
下記申込フォームまたは右記QRコードから
お申し込みください。

https://logoform.jp/form/6KSu/1410751

申込はこちら▶

※　申込フォームからの申込が難しい場合は、下記「お問合せ」にご連絡ください。

必要なもの

・インターネット接続環境（wi-fi推奨）
・パソコン、タブレット、スマートフォン等の接続機器
・Zoomへの接続環境（タブレットまたはスマートフォンの場合は、事前に「Zoom Workplace」という無料アプリをダウンロードしてください。）

個別相談

サロン終了後、講師と１対１で相談ができます。
定員２人。１回50分まで。参加申込の際にあわせてお申込みください。

＊より多くの方に相談いただけるよう、申込多数の場合は、前回（１月）の個別相談を受けていない方のご予約を優先の上、先着順とさせていただきます。（相談の希望は、どなたでも可能です。）
＊相談の可否は、別途メールでご連絡します。

お問合せ

文京区総務課ダイバーシティ推進担当
☎　０３（５８０３）１１８７（平日午前８時３０分～午後５時）
FAX　０３（５８０３）１３３１

講師・ゲストプロフィール

● 原 ミナ汰(はら みなた)さん

ＮＰＯ法人共生社会をつくるセクシュアル・マイノリティ支援全国ネットワーク代表理事。文京区を拠点として、セクシュアル・マイノリティの人権擁護と啓発活動に取り組む。厚生労働省補助金を受けた「よりそいホットライン」の運営委員・相談コーディネーターを歴任し、渋谷区、世田谷区をはじめ、関東一円の自治体で、性的指向・性自認に関する相談体制の整備と相談支援員の養成に協力している。近著に、『にじ色の本棚～LGBTブックガイド』等。

● 山賀 沙耶(やまが さや)さん

1981年、愛知県生まれ、岐阜県育ち。北海道大学文学部にて日本近代文学、ジェンダー・セクシュアリティについて学ぶ。大学卒業後、東京での出版社勤務などを経て、フリーランス編集ライターに。主に性的マイノリティ女性向けに活動するボランティア団体「パフスクール」共同代表。2023年、東京都世田谷区より山梨県甲州市に引っ越し、甲州市パートナーシップ制度利用第一号になる。2025年11月より甲州市議会議員。

ＳＯＧＩって何？

Sexual **O**rientation 「性的指向」と**G**ender **I**dentity 「性自認」の頭文字をとった言葉です。

「性的指向」とは、どのような性別の人を好きになるか、ならないか、ということです。同性を好きな人はゲイやレズビアン、同性も異性も好きな人はバイセクシュアル、異性を好きな人はヘテロセクシュアルなどと呼ばれています。恋愛感情を抱かないアセクシュアルと呼ばれる人もいます。性的指向は自分の意思で決められるものではありません。

「性自認」とは、「私は女である」「私は男である」「どちらでもない」など、自分がどの性別だと感じているか、いないか、ということです。この感覚が、生まれたときに決められた身体の性別と一致する人もいれば、しない人もいます。

人それぞれに「性的指向」と「性自認」があり、１人１人違って当たり前なのです。

オンライン受講のQ&A

オンライン受講が初めてで不安です。	難しい操作は必要ありません。区から事前に参加の流れやテストURLをお送りします。ご不明な点等ございましたら担当までご相談ください。
名前や顔・声などをほかの参加者に知られたくないです。	お名前はニックネームを使っていただきます。カメラ及びマイクはオンでもオフでも構いません。 チャットを使うこともできます。
サロン終了後に視聴することはできますか。	サロン実施中に限り参加者の方のみ視聴可能で、録画は残しません。参加者ご自身での録音・録画もご遠慮ください。